

インデックスグループ社内報

超 広 報

Super Public Information

2023

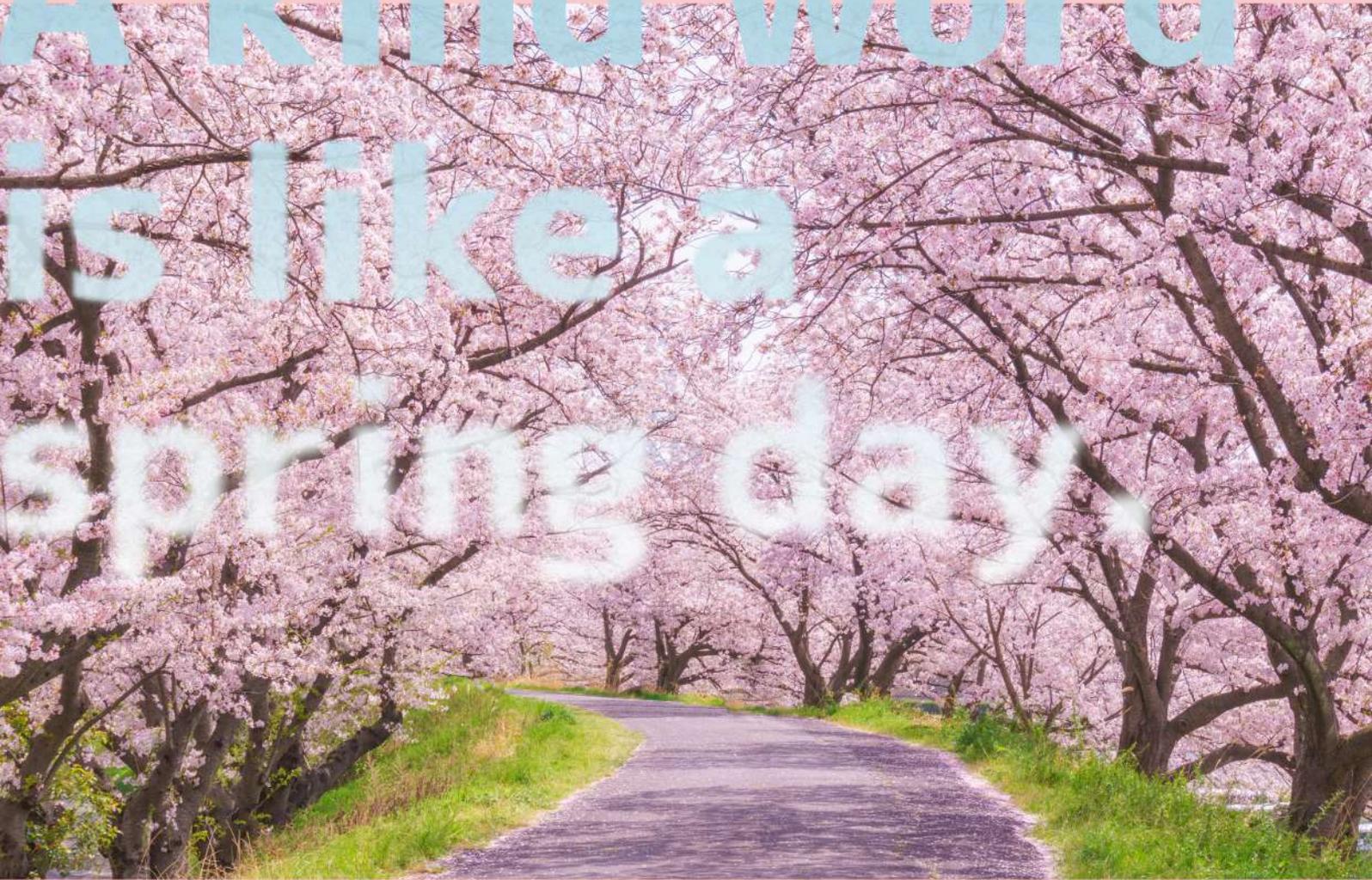
04

第53号

C O N T E N T S

- 社長コラム
- INDEX INTERVIEW
- 教えてあなたのトレンド
- ホリデイスケープ
- 技術の窓
- INDEX NEWS

A kind word
is like a
spring day.



社長コラム



2023年度新入社員へ向けて

新入社員の川口さん、晴れてインデックスグループに入社されましたことをお祝い申し上げます。2021年は採用できず、2022年の昨年から採用を復活、今年2023年、1名採用することが出来ました。私も新たに仲間に加わってくれた新入社員に感謝致します。

インデックスグループでの選考基準は、「素直、熱意、元気」の三つがキーワードになっています。「素直」とは、先輩上司から言われたことに対し先ずは素直に受け入れ行動する姿勢を指します。「熱意」とは、苦戦しても必ず目的目標を達成するのだと強いバイタリティを発揮することを指します。「元気」とは、生き活きと活気に溢れ笑顔でハキハキと仲間に元気を与えることを指します。この先、この3つのスキルを必ずやし切れる素養があると判断され、採用が決定しました。

学生の自分から社会人一年生へと確実に変身した、変身しようとしている若者。過去には、色んな事があったと思いますが、決して拘ることなく新しい「人生という舞台」に立ち自分の舞台を作って行きましょう。人生は、あっという間に終わってしまいます。今は、わくわくドキドキしているのでこの先も永遠に続くかのように思っているかもしれませんが、あっという間の社会人一年生、あっという間の20代、あっという間の40代、あっという間の定年…終わって振り返ると、あっという間に過ぎ去ったことを知ることでしょう。

「新型」コロナウィルスと言われ4年目、5月には二種から五種に変更されます。自己責任に於いて対応することが更に必要とされます。2年目に入ったウクライナ戦争、ロシアの戦争犯罪も未だ終わる気配もありません。他人の命を奪ってまで自分が幸せになろうとして本当に幸せになるのでしょうか。人と人との関わり方、コミュニケーションの取り方を模索中、本当の「人間らしい」関わり方を考えさせられる時代となったと思います。そして世界的なことが経済にも当然影響しました。世界の第二第三と言われた銀行の破綻、リーマンショック到来かと身が凍る思いでした。これからもどんな不況が来るかも分かりません。企業も人間もどんな不況や難題が来ようと人間らしく生きて行かなければなりません。だからこそ日々、一生懸命に生き出来ることを精一杯行うしかないので。一人では辛いこともみんなで力合わせれば何とかなるものです。だからチーム・仲間はとても大切です。そんなチーム「インデックスグループ」を一緒に創って行きましょう。

2023年度 新入社員の川口さんに一言プレゼントです。「明日死ぬと思って生きなさい、永遠に生きると思って学びなさい」ガンジーの言葉です。人の命は、明日尽きるかもしれないので今日一日を精一杯生きなさい、いつまでも生き続けると思ってゴールのない人格の完成を目指し学びなさいという意味です。この言葉を贈って新入社員へのお祝いと致します。

代表 荻谷邦彦

株式会社
インデックス
代表取締役
印

インデックスの仲間たちのことを
もっと知ってもらいたい！
今回はこの方にお話を聞きました。

INDEX INTERVIEW

VOL.10

4月入社の新入社員

川口 さくら さん

Q1 学校ではなにを学びましたか？

主にC言語、html、JavaScriptの勉強をしていました。

htmlでは自己紹介のwebサイトを作成していたり、JavaScriptではちょっとしたゲームを作成していたりしていました。C言語を使う場面はあまり多くないと聞いていますので、活用できる機会が少ないかもしれませんが、活用できる部分は今後にも活かしたいと思います。



Q3 入社決め手は？

お客様に「喜ばれる」企業を目指しますという経営理念に私も賛同したいと思い入社を決めました。私は学生時代、飲み屋さんのキッチンのアルバイトをしていましてお客様に「美味しかったよ」と言ってもらった時はとても嬉しい気持ちになりました。お客様に喜んでいただける姿が見られるようこれからたくさん知識や技術を蓄えてそれを活かしていきますのでよろしくお願いいたします。

Q2 新社会人1年目はどんな年にしたい？

自ら先輩たちに質問し技術や自ら動く力をつけ成長していきたいです。自分はどちらかというと内気で自ら動くというのは苦手な人間なので苅谷社長が事前研修の時におっしゃっていましたがこの新社会人で自分が変わるスタートだと思うので、この機会に自ら先輩たちに質問し、たくさんアドバイスをもらい自分から考えて動く力をつけ成長していきたいです。

川口さんのプライベート

① 趣味

趣味は、音楽鑑賞と料理です。
音楽は邦ロックをよく聞きます。
一人でライブに行ったりします。
得意料理はパスタで、最近5キロの
パスタ麺を買いました。

② これからやりたいこと

楽器に挑戦したいです。
中学高校と吹奏楽に所属しており、打楽器
をやっていたので、ドラムをもう一度
1から挑戦したいです。

③ オススメしたいこと

動画鑑賞アプリでかわいい動物を
見ることです。
しんどい時や疲れた時はかわいい
動物を見て癒されるので、ストレス
の緩和に効果的だと思います！

実家のトイプードルのチャド君
です。実家に帰った時しか会え
ないので早く会いたいです。



とってもかわいいです！

ホリディスクープ

みんな休日なにしてる？
今回は杉野さんの休日をスクープしました。

DAMチームの杉野です。

前から少しAIによる画像生成で遊んでいたのですが、もう少し深いところもやってみたいと思い、新しいPCに色々導入していきました。今回はそんな、ちょっと色々やっていた休日の紹介です。

[10:00]

- Pythonインストール（今回使うツールを動かすために必要な言語）
- Stable Diffusion webUIのDL&インストール（Webブラウザ上で画像生成するツール。以降webUIと表記）

[10:30]

- モデル(今回はAOM3A1B)を導入。（大量の絵を学習して特定の絵柄を出力できる状態にされたもの）
- VAE(今回はkl-f8-anime)を導入。（変分自己符号化器。出力される絵を鮮やかにするもの）
- 初回起動による自動設定(webUIは初回起動時に色々自動で設定してくれる)

[11:00]

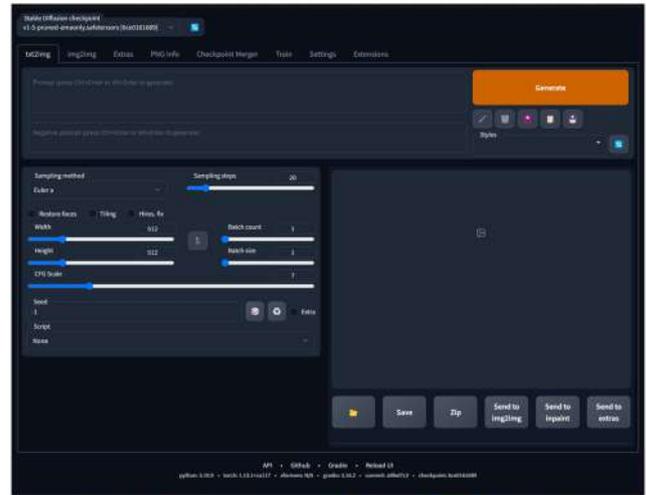
- 最低限の設定が出来たのでテスト動作→成功。
動作に問題がなかったためwebUIに拡張機能を追加

[12:00]

- それぞれ拡張機能も動作確認し、問題ないことを確認
- 画像作るじゃなく専用のアカウントで投稿しようと思立ち、TwitterとPixivアカウント作成

[13:15]

- webUIで、プロンプト欄（生成する画像の特徴を入力する欄）に色々入れて生成を繰り返しながら、今回作りたい画像が作れそうなパラメーターを探る。
- webUIに連続生成するよう命令。生成に時間がかかります。



Stable Diffusion web UIの画面サンプル

[16:00]

- PCを見ると大量に画像が出来ていたため、少し別のバリエーションも見つかるためにちょっとプロンプトを変更して再度バッチ処理。

[17:00]

- バッチ処理停止。数ある画像の中から、いい感じの画像を探す作業に入る。
※画像は部分的に再度AIに書き直させることができるため、それを考慮しながらピックアップ

[19:00]

- 選別した画像の中でさらに部分的に書き直してクオリティを高めたいものがあったので、部分的に再生成を実行して待機。

[22:00]

- いい感じの画像が完成。投稿する時の文章とタイトルを決めるためにChatGPTと会話しながら決めていく

[23:00]

- できたものを投稿。しばらく待っても全然ビューされなくて静かに悲しみ、就寝。

基本的に休みの日も、効率を求めてスキマ時間ができないように作業をしてしまいます。

ただし毎日そんなことをしていると気が狂ってくるので、

アニメを見るだけの日もあれば、ゆっくりと本を読んでいる日もあります。

最近はやっているゲームに時間が圧迫されている気がしてきたので、いくつか断捨離していきたいです。

#教えてあなたのトレンド📷

RHSチーム佐藤です。

今回、社内報の原稿を書くにあたり『教えてあなたのトレンド』というお題を頂きましたので、このお題でなんとか書いてみようと思います。

改めて私の最近のトレンドは何があるかを考えてみるとやはり去年から続けている脱ペーパードライバーに向けての車のドライブになると思います。もともと車の免許は、20歳の時に取ってはいましたが、そこからすぐに就職して、仕事を始めたということもあり運転することもないままズルズルと今まで乗らずにいました。また住んでいる場所があまり車を必要としない、車自体の維持費等もあり、なかなか車自体に興味を示さなかったことも今までペーパードライバーだった原因になります。



そんな私がなぜ脱ペーパードライバーをしようと思ったかという高齢になった両親の為にあります。昨今、高齢者による車の事故が社会問題になっています。いつまでも親に運転させるわけにいけないと思い、脱ペーパードライバーを決意しました。

また、家族の中で私だけが唯一お酒が飲めないということもあり、何かあった場合に動けるようにしたいというのがあります。経緯としては大体こんな感じになります。



次に脱ペーパードライバーに向けてどんなことをしたのかをお話しします。

10数年乗っていない中、いきなり路上での運転…はさすがに怖かったので、民間にあるペーパードライバー専用の教室というものがあって、そこからスタートしました。感じとしては自動車学校の講習とまったく同じような感じです。そこでは4回ほど指導を受けました。それからはレンタカーを借りてのドライブになります。

最初の内はまだ怖い意識はありますが、今は怖いながらも普通に運転できるぐらいには成長できたと思います。今までどんな所をドライブしてきたかという、知多を始め、桑名や豊橋、馬籠、養老など東海3県をメインにドライブをしています。

(ここにある写真は行った先で撮った写真になります。)

いずれは車も購入することを計画中ですが、今住んでいる所の周りの駐車場代が高いということもあり、しばらくは購入資金を貯めることにしています。購入するタイミングとしては実家の自営業が閉める段階と今は考えています。実家の自営業が閉まれば、実家には車を置けるスペースが確保できる為、駐車場代を抑えることができます。

今は車の運転の安全サポートも充実しているみたいなので、もし私みたいな方がいれば一度挑戦してみてもいいかもしれません。



技術の



第22 講座

こんにちは。『技術の窓 第22講座』を担当します、青木@DAMチームです。

直近で私が担当した「技術の窓」はRPAに関する記事が続いていたので、今回は別の内容を取り上げたいと思います。とはいえ、ここ最近のIT界隈ではChatGPTの話題で持ち切りなので、他に選択肢はないような気がしています(笑)さて、何かと話題のChatGPTですが、私自身は興味がありながらもこれまで手を出せずにいたので、この記事執筆しながら調べているような状況です。そのため、もしかすると既に使いこなしている人には退屈な内容になるかもしれませんが悪しからずお付き合いください。

前置きはこのくらいにして、ChatGPTの概要をご紹介します。完結に説明すると、OpenAI（アメリカの人工知能研究団体）が開発した対話型AIのことですが、せっくなので、この「対話型」の特徴を活かしてChatGPT自身に質問してみました。

Q：ChatGPTについて教えて

A：ChatGPTは、GPT（Generative Pre-trained Transformer）という自然言語処理技術を応用した対話型人工知能の一種です。GPTは、大量のテキストデータを学習して、人間のような文章生成ができるようになったAI技術です。ChatGPTは、このGPT技術を応用して、自然言語での対話を行うことができます。ChatGPTは、様々な分野で利用されており、例えば、カスタマーサポート、教育分野、カウンセリング、日常生活でのユーザー補助など、多くの場面で人間との対話の代替として利用されています。

とのこと。非常に自然な日本語で回答が返ってきましたね。これは、事前に約570GBもの大量のテキストデータを使用して学習しているからです。従来の同様のAIとは学習データの量と質が桁違いであり、それが性能に反映されているというわけです。

そんなChatGPTが話題な理由のひとつに、とてつもない勢いでユーザ数を伸ばしていることが挙げられます。2022年11月30日の公開からわずか2ヶ月足らずで世界ユーザ1億人を突破したというから驚きですね。

先述したChatGPTの“自己紹介”の中に用途が少し登場していますが、もう少し具体例を挙げると、「質問に対する回答（情報収集）」「文章（テキストやWebサイトなど）の要約」「文章の作成」「リストや表の作成」等があります。また、我々エンジニアの立場で考えると、ChatGPTは優秀なプログラミング学習の先生や同僚になり得るものとも言えます。例えば、あなたがPythonを学びたい場合、ChatGPTにPythonを学ぶためのカリキュラムを作成して貰ったり、練習問題を作成して貰ったりといったことが可能です。他にも、既存のコードを解析してアルゴリズムを文章化して貰ったり等、使い次第では日々の開発業務に大いに役立つものになるはずですよ。

MicrosoftもChatGPTをベースとした365製品を発表しており、AIを活用した業務が当たり前になる時代に本格的に突入する予感がします。ChatGPTは最新から1世代前のものであれば今のところ無料で利用できるの、ここまで読んで興味を持った方は是非調べて活用してみてください。

入社式が執り行われました

4月3日、名古屋国際会議場にて、
合同入社式「明日を担うフレッシューズのつどい」
が執り行われました。

愛知中小企業家同友会に所属する64社の新入社員
250名が参加した式となりました。

6月4日には新入社員共育研修も行われました。

インデックスに新入社員として入社された方は、
皆この合同入社式・共育研修に参加しています。
研修に参加した際、決意表明を色紙に書いたはずで
すが、どんなことを書いたか覚えていますか？

3年前、6年前で、もう覚えていないという方もいら
っしゃるかもしれません。

初心を思い出し、新しい仲間と共に頑張っていきま
しょう。



経営管理からのコメント

今年は桜の開花が早く、例年入社式に満開だったのが、4月には葉桜になっていてちょっと残念でした。桜の開花だけでなく、チューリップやネモフィラなども今年はピークが早いようです。さて、今年もインデックスに新メンバーが！交流会などで帰社された際は、ぜひ新入社員さんとコミュニケーションを取ってもらえると嬉しいです。

次号、超広報第54号の発刊は、
6月の社員研修会での発行となります。

超広報表紙写真募集！！

超広報の表紙を飾る写真を募集しています。
人に見せたいあなたのおとっておきの瞬間、
思わず笑顔になるような写真をお待ちしております。
写真は片岡宛てにお送りください。
(メールアドレス・チャットワーク・LINE どれでも
大丈夫です)
ご質問は片岡までお願い致します。

